

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)			
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度	
1 学期	4	4	地域調査の仕方	学校周辺地域の特色の理解と、調査方法を学ぶ。	観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。 ・地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。	地域調査において、対象となる場所の特徴に着目し、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。	地域調査の手法について、よりよい社会の表現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究している。	
			日本の地域的特色	日本の自然環境や産業の特色を分布や地域などに着目して多面的・多角的視野を持って追究し、表現する。	日本の地形の特色を理解している。 ・雨温図から日本の気候の特色を読み取っている。 ・国内や日本と世界の結びつきを理解している。	日本の地域区分を的確に表現している。 ・日本の災害の特色と理由について考えている。 ・日本の人口における課題について、複数の視点から考察している。 ・国内の産業の地域差や変化について考えている。	防災や減災について主体的に考えている。 ・エネルギー問題と環境問題を積極的に関連付けている。	
			日本の諸地域 九州地方	九州地方の自然環境を理解し、自然が生活に与える影響について追究し、表現する。	・火山が生活に与える影響について、資料から読み取ることができる。 ・南西諸島の環境問題が、地域産業に与える影響を理解している。	九州地方の農業をとおして、環境保全と経済活動の両立させる方法について考察している。 ・環境保全と工業の発展の関係性について考察している。	九州地方の環境問題について関心を高め、主体的に追究している。	
			日本の諸地域 中国・四国地方	中国・四国地方の発展について理解し、交通・通信網が生活に与える影響について追究し、表現する。	・交通網に特色のある中国・四国地方の地形や気候等の地理的条件を理解している。 ・瀬戸内海の工業について、交通網の特色との関係を理解している。	・過疎化により地域社会の維持や伝統文化の継承の課題を解決する方法を考察している。 ・交通網の発達と人口の流入や産業の変化について、複数の観点から考察している。	人口分布や動態を意図的に読み取り、過疎・過密の問題について関心を持って学習している。 ・地域おこしにおける地域的特色的活用について主体的に考えている。	
	日本の諸地域 近畿地方	近畿地方の環境保全について理解し、環境保全と生活の関連について追究し、表現する。	・近畿地方の自然環境や琵琶湖との関係が深いことを理解している。 ・近畿地方の工業の特色について、資料から読み取っている。	琵琶湖の水が生活にもたらす影響と、京都府や都市圏の広がりと課題について考察している。 ・伝統的な街並みの保存意義について、都市開発の必要性を踏まえて考察している。	近畿地方の産業をとおして、環境保全について主体的に追究している。			
	日本の諸地域 中部地方	中部地方の産業について理解し、産業の発展と生活の関連について追究し、表現する。	・中央高地の産業の特色について、自然環境や社会的要因と関連づけながら理解している。 ・北陸の産業について、自然環境や歴史と関連づけながら理解している。	・東海地域でさかんな工業の種類と地域的広がりに関して、社会的な諸条件と関連付けて考察している。 ・東海地域の農業や漁業の特色を、他の国と比較しながら考えている。	中部地方の自然と産業についての関心を高め、地域的特色的に主体的に追究している。			
	日本の諸地域 関東地方	関東地方の人口問題について理解し、人口の多さとそれに伴う影響や課題について追究し、表現する。	・関東地方の自然環境について、日本最大の都市圏という特色と関連づけ理解している。 ・関東地方の農業や過疎地域の課題等をグラフから読み取ることができる。	・東京が政治・経済・文化の中心となっている理由を複数の見方から考察する。 ・関東地方の工業の特色と影響力について、他地域との関連から考察している。	関東地方の交通や通信への関心を高め、地域的特色と他地域に与える影響について意図的に追究しようとしている。			
2 学期	6	6	日本の諸地域 東北地方	東北地方の生活・文化を理解し、伝統的な文化や産業が生活や発展に与える影響について追究し、表現する。	・東北地方の自然環境について、特徴的な地形や気候を理解している。 ・東北地方の冷涼な気候の踏まえた農業の特色を理解している。	・東北地方の漁業や農業の特色について、気候や流通と関連づけながら考察している。 ・東北地方の工業の変化について、交通網の発達と関連付けて考察している。	・東北地方の伝統行事が地域の生活にもたらす影響について、主体的に追究している。	
			日本の諸地域 北海道地方	九州地方の自然環境を理解し、自然が生活に与える影響について追究し、表現する。	・北海道地方の自然環境について、特徴的な地形や気候を理解している。	・北海道地方の冷涼な気候を生かした産業について、複数の観点から考察している。 ・北海道地方の広大な土地を生かした農業について、自然環境や歴史と関連づけながら考察している。	北海道地方の自然や気候を生かした観光業について、観光資源や環境保全の観点を踏まえて主体的に追究している。	
			江戸幕府の成立と対外政策の強化	江戸幕府が260年続いた要因について、複数の見方から考察し、表現する。	・江戸幕府が、幕藩体制や様々な制度を用いて本家統制を行ったねらいと方法について理解している。 ・江戸幕府の身分制度に基づく暮らしについて理解している。	・江戸幕府が対外政策を転換した理由について複数の視点から考察している。 ・鎖国下の、日本と外国の結びつきについて、複数の観点から考察している。	安定した長期政権の確立のために、江戸幕府の政策がどのように影響したか主体的に追究している。	
	9	9	9	産業の発達と幕府政治の推移	江戸中期の生活の変化と、幕府が改革に迫られた理由について考察し、表現する。	・江戸時代中期の幕府政治の行き詰まりと、幕府による改革の内容を理解している。 ・元禄文化の特色について、産業の発達と関連づけながら理解している。 ・産業の発達と、都市の町人文化の関連性を理解している。	・幕政改革について、改革が行われた時期や内容を比較して考察している。 ・産業や交通の発達とその影響について、中世までの日本と比較しながら考えている。 ・江戸庶民の文化と、現代文化の関連性について考えている。	・江戸幕府の政治の行き詰まりについて、複数の視点から追究している。 ・江戸時代の産業や交通網の発展と、文化の関連について主体的に追究している。
				欧米における近代化の進展	欧米諸国が世界に先駆けて発展した理由を考察し、表現する。	近代化が産業革命による技術発展に基づくことを理解している。 ・欧米諸国が近代化し、列強と呼ばれるようになった経緯を理解している。	・独立宣言や人権宣言をとおして、市民革命の歴史的意義について考察している。 ・欧米諸国がアジアへ進出したことと、市民革命や産業革命を関連付けて考察している。	・市民革命や産業革命が社会に及ぼした影響について、関心をもって追究している。 ・欧米の近代化の要因を主体的に追究している。
				欧米の進出と日本の開国	江戸幕府が滅亡した要因について複数の視点から考察し、表現する。	・欧米列強によるアジアの植民地化の過程を理解している。	・江戸幕府が滅亡した理由を、複数の視点から考察している。 ・開国が社会に与えた影響について考察している。	開国の経緯とその影響について、複数の視点から追究している。
				明治維新	日本の近代化について、何をもって近代化をなし得たと言えるかを、複数の視点から考察し、表現する。	・明治政府による様々な政策の目的について理解している。 ・立憲制国家の成立とその影響について、複数の視点から考察している。	・明治日本の条約改正が望まれた理由を、当時の資料を用いて考察している。 ・大日本帝国憲法の意義について考察している。	明治政府の政治的特色を主体的に追究している。
3 学期	9	9	日清・日露戦争と近代産業	日本と欧米列強の関係と、日清・日露戦争が日本にもたらした影響について考察し、表現する。	・日清・日露戦争時の国際情勢と戦争が起こった原因について、資料から読み取っている。	・日露戦争の成果と課題について、複数の理由を考えている。 ・日本が列強と肩を並べる大国になったかどうかを、複数の観点から考えている。	日露戦争が日本に与えた影響や、日本の国際的地位の向上について主体的に追究している。	
			合計	105	評価方法	定期考査、小テスト、ワークシート	定期考査、小テスト、ワークシート	ワークシート、課題への取り組み